



うきにすだより

“もしも”の時、自分の命を自分で守る

4月14日(金)	地震を想定した避難訓練
6月3日(土)	大規模地震を想定した児童引渡し訓練
7月10日(月)	庁・江ノ外(奈良県いっせい地震行動訓練)に参加
9月5日(火)	不審者対応避難訓練
1月17日(水)	火災を想定した避難訓練
2・3学期	地震を想定した避難行動訓練(学習時間以外など)



4/14 避難訓練の様子

地震や火災などが起こる“もしも”の時に、子どもたちが自分で考え、判断して行動できるように、1学期は地震、2学期は不審者対応、3学期は火災を想定した避難訓練を行います。どれも学習中を想定して訓練しますが、今年度はこれに加え、学習時間以外などに地震が起こったことを想定して、2学期に1回3学期に1回、避難行動をとる訓練をします。これら訓練を通して、自分で考え、判断して行動する力をつけていきたいと考えています。

休日参観後に行った児童引渡し訓練は、震度5弱以上の大規模地震を想定して行いました。携帯していただいた「児童引渡しカード兼保護者証」により手順や方法を確認しながら、円滑に引渡しを行うことができました。

また、この引渡しは、気象警報が発表された場合にも、学校で待機する児童のご家庭を対象に行います。児童は体育館で待ちますので、お迎えに来られたら、正門横インターフォンからお名前を伝えてください。お知らせいただいた下校方法をもとに、安全に、そして、すみやかにご家庭に引渡せるように、備えていきたいと思ひます。

浮孔西小学校保護者

保護者氏名	浮西 太郎		
続柄	父	カード番号	①

▲児童引き渡しカード兼保護者証

さらに「児童引き渡しカード兼保護者証」を、不審者対応にも積極的に活用していきたいと考えています。授業参観等だけでなく、遅刻早退で送り迎えをされる時や持ち物を届けに学校に来られる時などにも、ぜひ着用してください。そうすることで、児童との関係の有無を確認できる有効な方法の一つになると考えています。



6月20日(火)、交通安全教室で実際に自転車を使って、3年生が安全な乗り方を学びました。見通しの悪い場所での左右確認、横断歩道や踏切での注意点などを教えてもらいながら、子どもたちは慎重な面持ちで取り組んでいました。令和4年に奈良県内で起こった交通事故は、子ども(中学生以下)が関係する事故が99件、自転車が関係する事故が459件発生したそうです。是非、日頃よく通る道路などの、身近な場所にどんな危険があるのかをお子さまと一緒に確かめてみてください。